

# 日本銅学会 2027 年度研究助成テーマ公募案内

日本銅学会では、2001 年度より、研究助成制度を設け、国内の大学、高等専門学校、工業高校及び公設 研究機関に所属し、銅及び銅合金に関連するあらゆる分野(基礎研究、材料開発、生産、加工及び応用等々)の研究開発に携わる研究者に広く研究助成を行っております。

つきましては、下記の公募要領により、2027年度の公募をいたしますので、奮って応募ください。

## 日本銅学会 研究助成テーマ 公募要領(2027年度)

日本銅学会

### 目 的

銅及び銅合金に関連する基礎研究、材料開発、物性、製造プロセス及び応用に関する研究を奨励 し、関係技術の振興を図り、これからの伸銅品産業の育成の一助とすると共に、研究者及び学生の 銅に対する認識を深めることを目的とします。

### 応募資格

国内の大学、高等専門学校、工業高校及び公設研究機関と雇用契約下にあり、銅及び銅合金の基礎研究、材料開発、生産、加工及び応用に関する研究を行う者が対象となります。なお、助成期間は最長 2 年間(2027 年 4 月～2028 年 3 月)とします。

### 助成金額及び助成件数

本助成制度には「一般公募」と「テーマ公募」の 2 種類があります。「一般公募」は、自由応募型の助成枠であり、銅および銅合金に関連する基礎研究から応用研究まで幅広い分野を対象としています。応募者自身が設定した研究題目に基づき応募いただくもので、自由な発想による研究推進を支援することを目的としています。「テーマ公募」は、指定テーマ型の助成枠で、産業界ニーズや技術動向を踏まえ、重点的に取り組むべき研究領域を対象としています。

#### ①一般公募

助成金額:25 万円/年/件(2 年間で計 50 万円)

助成件数:最大 13 件(前年度採用分と合わせて28件/年)

#### ②テーマ公募

2027 年度は以下の 2 つの領域に関連する研究テーマを公募します。

「データ科学を利用した銅合金の研究」

「循環型社会に向けた銅リサイクル技術」

助成金額:50万円/年/件(2 年間で計 100 万円)

助成件数:最大2件(各領域につき 1 件)

### 公募要領

ホームページ等を通じ、2026 年 10 月 1 日～2026 年 12 月 31 日の期間、公募を行います。

<https://copper-brass.gr.jp/about-society/grant>

応募を希望する研究者は、別に定める所定の申込書様式に必要事項を記載し、公募期間内に電子メールにて下記へ申込書を提出してください。本研究助成制度への応募は、①一般公募または②テーマ公募のいずれか 1 件のみとします。なお、過去に不採用であった研究題目についての再応募も可とします。

応募先 〒110-0005

東京都台東区上野 1-10-10(うさぎやビル 5 階)

一般社団法人 日本伸銅協会 内 日本銅学会 事務局 宛

電 話 03(6803)0587

E-mail [dou-gakkai@copper-brass.gr.jp](mailto:dou-gakkai@copper-brass.gr.jp)

### 選考方法及び助成金の支給方法

公募期間終了後、日本銅学会の研究委員会にて助成候補案件を選考し、2026年度末の理事会にて採択されます。採択されたテーマに対して、2027年 6 月下旬を目途に助成金を支給します。

### 研究成果報告の義務事項

この研究助成の支給を受けた研究者は、研究成果について、研究助成期間終了後直近の日本銅学会講演大会での発表が義務付けられます。

日本銅学会の研究助成は、(一社) 日本伸銅協会並びに以下の伸銅業各社の賛助協力を受けています。

(賛助企業:社名五十音順)

(株)尼崎パイプ製作所、NGK(株)、NJT 銅管(株)、川崎圧延(株)、(株)キッツメタルワークス、(株)KMCT、(株)神戸製鋼所、権田金属工業(株)、サンエツ金属(株)、JX 金属(株)、DOWA メタルテック(株)、日本伸銅(株)、(株)日本特殊管製作所、(株)原田伸銅所、(株)藤井製作所、古河電気工業(株)、三谷伸銅(株)、三井住友金属鉱山伸銅(株)、三菱マテリアル(株) [2026/10/1 現在 19社]